

平成28年度

特定非営利活動法人 子どもの森

総 会 議 案 書



四季をまるごと体験ecoスクール（平成27年5月17日～平成28年3月6日）

日 時：平成28年4月29日（金）9時30分～

場 所：森の学舎
もり まなびや

総 会 次 第

1. 開会のことば
2. 議長選出
3. 議事録署名人任命
4. 資格審査報告
5. 報告事項
 - I. 平成27年度活動経過報告について
 - II. 、 、 活動決算報告について
 - III. 監査報告
6. 議案
 - I. 平成28年度活動方針（案）について
 - II. 、 、 活動計画書（案）について
7. 議長降壇
8. 閉会のことば

お楽しみ会（11：30～）

総 会	日 時	場 所
設立総会	平成15年7月12日（土）13:00	子どもの森事務所
第2回通常総会	平成16年4月15日（木）10:30	子どもの森事務所
臨時総会（第3回）	平成16年11月19日（金）19:30	クリエイティブセンター門川
第4回通常総会	平成17年5月8日（日）10:00	門川町商エコミュニティセンター APIO
第5回通常総会	平成18年4月22日（土）18:00	門川町中央公民館
第6回通常総会	平成19年5月20日（日）16:00	ガーデンベルズ延岡エメラルドの間
第7回通常総会	平成20年5月17日（土）10:00	（仮称）森の学舎（旧西門川小学校松瀬分校）
第8回通常総会	平成21年4月25日（土）10:00	森の学舎
第9回通常総会	平成22年4月25日（日）10:00	森の学舎
臨時総会（第10回）	平成22年10月13日（水）19:30	クリエイティブセンター門川
第11回通常総会	平成23年4月24日（日）9:30	森の学舎
第12回通常総会	平成24年4月22日（日）9:30	森の学舎
第13回通常総会	平成25年5月6日（月）9:30	森の学舎
第14回通常総会	平成26年4月27日（日）9:30	森の学舎
第15回通常総会	平成27年4月29日（水）9:30	森の学舎

はじめに

今回の四季をまるごと体験 eco スクールは、昨年に引き続き 5 期目の開催となりました。秋深い季節に蒔いた麦も冬の寒さ厳しい季節に耐え、春暖かくな
5 った今、大きく成長しています。そして、皆の蒔いた麦は、6 期生へと引き継がれていきます。

自然環境も同じことが言えます。現在の自然は、私たちの知ることができない
10 遠い祖先から大事に守られてきました。私たちは、その豊かな自然の中で暮らすことができています。でも今は、人間の生活を豊かにするため便利にするために、豊かな自然を壊すことが多く行われています。自然にとっては、今は寒く厳しい時代なのかもしれません。そんな時であるからこそ、私たちは、自然を大切に、必要な時には自然を修復しながら、私たちだけのためではなく、私
15 たちの子孫のために今できることをしなければなりません。

いのちの源である食の生産が、利益を追い求める結果、化学肥料を大量に用い
15 て大型機械を使っている現在は、季節と自然に調和していた昔ながらの農業が見られなくなってきました。畑などで採れた農作物が食卓まで運ばれるにも効率・経済性が強く求められ、結果として生産している人の顔、つくっている様子が見えにくくなっています。加工や調理した食べ物の中には、どこの国から
20 入ってきたものかさえわからないものもあるほどです。私たちは、季節や地域を問わずさまざまな食材を手に入れることができるようになりました。しかし同時に、食べ残しや賞味期限切れでゴミとなり捨てられることも多くなっています。大量のゴミを処分するのは、自然環境へ悪い影響をあたえます。また、
25 外国から輸入する食品は日本に運ぶために多くのエネルギーを使用しています。しかし、近くで作られた食べ物は、私たちの食卓にならぶまでに運ぶエネルギーをあまり使わず、誰がつくったものなのかもわかり、安心して食べることができます。食べ残しがあつた時は、コンポストで堆肥にして自然に返すことも
30 できます。

今、多くの種類の生物の絶滅が、かつてないスピードで進んでいます。地球の
30 歴史の中で 6 度目の大量絶滅の危機とも言われています。過去の生物の大量絶滅は、地球環境が大きく変わり新たな種類の生物が生まれる節目でもありました。現在は、人間が自然を壊すことによって、生物の住む場所が無くなり生態系が壊れてきています。この多くの生物のいのちをみんなでつないでいこうという思いも込めて自然環境を大切にしていましましょう。

eco スクールを終えた皆さん、小さなことから何か自分にできる eco な取
35 り組みをこれからも続けてください。

《四季をまるごと体験 eco スクール文集より「四季をまるごと体験 eco スクール」を終えて》

報告事項Ⅰ. 平成27年度活動経過報告

1. 事業の成果

- 5 ①環境プログラム（春をたのしもう、川をたのしく親しもう、森で過ごそう！森に学ぼう！）の開催と環境学習を受け入れることで、里山等の自然体験交流と自然環境を理解してもらうための啓発活動ができた。
- ②県北地域の親子が、11カ月間を通して自然環境を考える体験型環境学習（四季をまるごと体験e c oスクール）で、より深く多面的に自然環境を理解してもらう啓発活動ができた。
- 10 ③環境文庫（森の学舎）にて、森の学舎の土日活用と環境問題全般を学習できる場を提供することができた。
- ④Webページとfacebookにより、活動の情報発信と環境問題の啓発活動ができた。

2. 事業内容（特定非営利活動に係る事業）

15

（1）農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業

①野草を活用した自然体験交流（春をたのしもう）※平成28年度の収支となります

- ・実施日：平成28年4月3日
- ・実施場所：森の学舎
- 20 ・参加者：大人=15人、子供=8人（内小学校就学前幼児3人）
- ・スタッフ：4人
- ・講師：成迫平五郎氏（宮崎県環境アドバイザー・県北植物愛好会）
- ・概要：森の学舎のグラウンドと周辺の田んぼや土手で、食べることができる野草・山菜を探し収穫し料理をして春の自然を楽しみ自然の大切さを学んだ。

25

②五十鈴小学校4年2組クラスレクレーション

- ・実施日：10月24日
- ・実施場所：森の学舎
- ・受入人数：57人（児童と保護者）
- 30 ・スタッフ：2人
- ・概要：普段何気なく見逃している自然を身近に感じてもらうためのネイチャーゲーム（動物ヒントリレーとフィールドビンゴ）、自然が提供してくれる素材を使っのネイチャークラフトを実施した。

35

③椎茸ホダ木の管理（ほだ場作業）

森の学舎のほだ場に本伏せにしているホダ木から椎茸の収穫を行った。収穫した椎茸は、環境学習等のお昼に提供する味噌汁等の食材として利用した。

（2）中山間地の荒廃した里山の環境保全再生事業

①子どもの森1号地

平成18年3月に400本を植樹した子どもの森1号地は、苗木も大きくなり下草刈の必要がなくなり現状調査を実施しました。センダンの樹高は3m以上になり、その他種の樹木も人間の背丈よりも高くなっています。

45

②GOCANの森

門川高校生と協働して実施した森林の再生活動（平成19年3月に植樹、平成25年3月に補植樹）をした門川高校実習林の苗木が大きくなり下草刈の必要がなくなり現状調査を実施しました。ケヤキの樹高は3m近くなり、ヤマザクラは花を咲かせています。

③妖精の森（放置竹林の広葉樹林への復元活動）

- ・実施日：随時
- ・実施場所：森の学舎裏の竹林（門川町大字川内字イカダ場）/妖精の森
- ・概要：手入れがされず放置されている竹林を、子どもが入り遊ぶことができる広葉樹の林に再生し、人や動植物にやさしい自然環境と水源かん養や災害の防止など森林の公益的機能の維持増進を図るために、平成21年度から継続して竹の伐採を続けています。これまで伐採した竹林の面積は約0.2haを超え、四季をまるごと体験e c oスクールの竹イカダ材料に伐採した竹の有効活用もおこなった。

10 (3) 地域の自然環境などを理解してもらうための啓発活動

①四季をまるごと体験e c oスクール

- ・実施日：5月17日、5月31日、6月21日、7月12日、7月26日、9月6日、10月12日、11月1日
11月15日、平成28年2月21日、3月6日 計11日間
- ・実施場所：森の学舎
- ・参加者：7家族26人（内小学校4年生～6年生は17人）
- ・スタッフ：延べ5人
- ・後援：宮崎県、宮崎県教育委員会、延岡市教育委員会、日向市教育委員会、門川町教育委員会、夕刊デイリー
- ・助成等：子どもゆめ基金
- ・取材：延岡ケーブルメディアアワイワイ：5月17日、UMK（全労済CM）：7月12日、26日
- ・概要：地域の小学生とその保護者に対して、四季を通じた自然体験や農業体験から自然の大切さを理解し、将来の自然環境の守り手に育ててもらうために、11カ月の期間を通して、同じ参加者によるスクール形式で下記のことを実施した。なお、当初予定していた酪農体験は、受入側の酪農農家の都合で中止した。

- 1) ネイチャーゲーム（宮崎県シェアリングネイチャー協会）
- 2) 麦刈り・脱穀
- 3) ダンボールコンポストによる堆肥づくり（宮崎ダンボールコンポスト門川支部）
- 4) 昆虫観察（新開孝氏）
- 5) e c oスクール旗づくり
- 6) 竹イカダを作り川下りによる河川清掃
- 7) 川の生きもの調査
- 8) 海水を使つての塩づくりとニガリ採取
- 9) 樹木の二酸化炭素吸収量測定
- 10) 大豆播きと収穫
- 11) 野外炊飯と豆腐づくり
- 12) ドングリクッキーづくり
- 13) 麦畑づくり、麦種播き
- 14) イチゴの収穫（松田農園）とイチゴ酵母づくり
- 15) 石臼による小麦挽き
- 16) パンづくり
- 17) 文集制作

スタッフの準備活動として、各回に実施する内容の準備や後片付け等を下記の通り行った。

- 5月30日：大豆播きと脱穀の準備
- 6月6日：環境学習の打合せと準備
- 7月11日：イカダづくりの準備
- 7月25日：イカダ下りの準備
- 9月2日：塩水汲み
- 11月7日：麦畑づくりの準備
- 2月13日：酵母試作他

②川を活用した自然体験交流（川をたのしく親しもう）

- ・実施日：8月2日
- ・実施場所：森の学舎と五十鈴川
- ・参加者：9家族29人（内幼児9人）
- 5 ・スタッフ：7人
- ・協力：フェニックス宮崎シェアリングネイチャーの会（4人）
- ・後援：宮崎県教育委員会
- ・助成等：子どもゆめ基金
- 10 ・概要：親子を対象に、ネイチャーゲームで自然をさまざまな感覚や心を通じて理解し、自然と自分が一体であることを学び、川あそびをとおして自然の豊かさを楽しみ、自然の大切さを学んだ。この体験を通して豊かな森と水を含め環境を守るために参加者が自分で出来ることを見つげるためのきっかけづくりができた。

③森林を活用した自然体験交流（森で過ごそう！森に学ぼう！）

- 15 ・実施日：12月6日
- ・実施場所：森の学舎
- ・参加者：6家族20人（内幼児4人）
- ・スタッフ：4人
- ・後援：宮崎県、宮崎県教育委員会
- 20 ・助成等：森林づくり活動支援（宮崎県森林環境税）
- ・取材：MRTラジオ「エ・コ・コロカフェ」木佐貫ひとみさん
- ・概要：樹木の二酸化炭素吸収量を測定し、樹木が二酸化炭素削減に大きな役割を果たしていることを学習した。また、参加者がドングリを自宅で苗木へと育てるために、ドングリの竹ポットを作った。自然における樹木に愛着を持ち樹木の大切さを知ることで、自然環境を理解する啓発活動となった。参加者で育てたドングリの苗木は、数年後に地域の山への植樹へと発展させる。
- 25

（4）市民活動の活性化に関わる企画、コーディネート事業 実施できなかった。

（5）活動の情報発信・啓発のための事業

①Webサイトとfacebookの運営

- ・実施時期：4月～平成28年3月
- 35 ・概要：子どもの森のすべての活動と自然環境啓発等を、月平均3.5回のWebページ更新にて情報発信した。facebookは、年間60回の投稿を行った。

②事業案内チラシの作成

- ・実施時期：各事業の開催1カ月～2カ月前
- 40 ・概要：宮崎県や宮崎県教育委員会等の後援をもらい、それぞれの事業や活動の案内チラシや参加者募集チラシを作成した。主に県北の図書館や近隣のスーパー等においてもらった。また、Webページからもダウンロードできるようにした。他の参加者募集の方法として、facebookと地元新聞社（夕刊デイリー、宮崎日々新聞）掲載でもおこなった。

③グッドライフアワード

45 “四季をまるごと体験ecoスクール”の取組がグッドライフアワード審査委員「環境と学び」特別賞を受賞しました。「環境省第3回グッドライフアワード シンポジウム&表彰式」において、環境大臣賞を受賞した10の取り組み以外に実行委員会で高く評価された22の取り組みが、審査委員会特別賞として選定されました。横山純子理事が、東京ビックサイトで行われた表彰式に参加しました。

（6）その他目的を達成するために必要な事業

①森の学舎の有効活用としての施設開放

1) 門川町教育振興研修会による特別支援学級の遠足で、児童役約30人がネイチャーゲームと釜戸を使っての豚汁作りの体験(11月2日)。横山理事が対応した。

2) 鹿児島県志布志市役所企画政策課・民生委員・地域おこし協力隊の総勢18名が、廃校活用の状況を視察するための研修訪問(11月5日)。横山理事が対応した。

②森の学舎の環境整備

- ・石窯横に薪置場(簡易な薪小屋)を設置。
- ・管理棟のタイル製流し周りに整理棚等設置して模様替え。
- ・グラウンドの草刈
- ・2号風呂に竹屋根を設置。
- ・管理棟台所壁に珪藻土塗り。
- ・管理棟の台風被害の片付けと修理。

3. 寄付金・助成金等

(1) 子どもゆめ基金(国立青少年教育振興機構)

①四季をまるごと体験e c oスクール(第5期)開催の事業費559千円(ボランティア評価除く)に対して、437千円の助成を受ける予定です。

②川をたのしく親しもう開催の事業費132千円(ボランティア評価除く)に対しての助成額は、115千円でした。

(2) 宮崎県環境森林税

森で過ごそう!森に学ぼう!開催の事業費82千円(ボランティア評価除く)に対しての助成額は、36千円でした。

(3) イオン黄色いレシートキャンペーン

黄色いレシートキャンペーンの投函箱を、ホームワイド出北店・マックスバリュース南延岡店/岡富店・ホームワイド財光寺店・イオン日向店に設置しています。投函されたレシート金額の1%が団体に商品券で寄贈されます。平成27年度は、103千円の商品券が寄贈されました。商品券については、一般管理費と助成事業での自己負担額に充当しました。

(4) ろうきんNPO寄付

預金者が応援したいNPO法人へ、希望する金額を希望する日に、預金者に代わって普通預金口座から寄付先団体の口座に自動振替する制度です。1回の寄付額は100円以上(100円単位)です。平成27年度は、お二人の方から計7千円の寄付がありました。

(5) プルデンシャル生命保険(株)

森づくりフォーラムよりプルデンシャル生命保険(株)が行う「e-約款」等の2013年度同社県別実績に基づく寄付金の寄付先団体として推薦していただき、44千円の寄付をいただきました。この寄付金は、グットライフアワード授賞式参加にかかる費用としました。

(6) Web広告

全国展開している株式会社ライズエージェンシー(デザイン・印刷会社)とまつうら歯科(佐賀県)の社会貢献・地域貢献の一環として、有限会社みのりの仲介でWebページ上にバナーを半年間掲載することで、計10千円の寄付をいただきました。

(7) 事業収益

四季をまるごと体験e c oスクール・川をたのしく親しもう・森で過ごそう!森に学ぼう!・春をたのしもうの参加費、森の学舎開放で、総額213千円の収入がありました。事業での参加費はそれぞれの

事業での自己負担額に充当しました。

4. その他

5 (1) 森づくりボランティア協議会

横山理事長が理事として就任している森づくりボランティア協議会主催の「チェーンソー&刈払機の使い方」研修に参加しました。(開催日：9月12日と13日、場所：宮崎県林業技術センター内森の科学館、参加者：横山理事長、井澤理事、横山理事)

10 この研修会で、チェーンソーより刈払機の方が、事故が多く重大事故になることを知ることができました。グループで草刈作業する時の刈払機作業の危険性を知ることができました。そして、改めて、機械のメンテナンスの大切さも実感できました。夜は、他の加盟団体のメンバーとの交流会で、翌日朝は探鳥会でした。

(2) 新聞報道等で、子どもの森の活動紹介が、下表の様にありました。

わいWaiTV	四季をまるごと体験ecoスクール (開校)	5月21日放送
MRTラジオ(エ・コロカフェ)	森で過ごそう! 森に学ぼう!	12月12日放送
UMK(全労済CM)	四季をまるごと体験ecoスクール (イカダ作りと河川清掃) 川をたのしく親しもう	8月の土曜日 (2回)に放送

15

(3) 参加者の声

広く地域に参加者を募集して開催した環境学習に参加した方の感想を一部抜粋します。

①川をたのしく親しもう

20 ・子供と川へ行こうと思いますが怖くてなかなか行けず、ニュースで怖いことばかりなので……。初めて楽しめました。自然の中で、思いきりふれ合えて大人も楽しめました。スタッフさん、ありがとうございました♡とても美味しかったです♡ありがとうございました♡

25 ・今年で3回目の参加ですが、毎回とても楽しく参加させてもらってます。お魚探し、川虫探し、アメンボになろう等、どれも子供が目を輝かせて、すごく楽しんでいました。他にはない、このような活動を子供にさせてあげられることができ、とてもありがたく思っています。本当に楽しい活動をありがとうございました。

・魚がいっぱいいました。また来年も来たいです。川虫を捕まえる達人って言われたよ。竹の器を作るのが楽しかった。川流れは2回したよ。楽しかった。

30 ・天気にも恵まれ自然と美味しいものを満喫でき、楽しい時間を過ごすことができました。また参加したいです。ありがとうございました。

・川あそびは童心に戻れて楽しかったです。息子はまだまだ川が怖いみたいでアメンボはできませんでしたが、来年こそはできるように、お風呂で訓練してこようと思います。

35 ・春のタケノコ採りに続き楽しく参加させていただきました。ネイチャーゲームや川流れ、流しそうめん、竹の器作り等、初めてのことで、とても楽しかったです。野菜のかき揚げも大変美味しく、家で作ってみます。暑い中、スタッフの皆様ありがとうございました♡また是非参加したいです。

②森で過ごそう! 森に学ぼう!

40 ・木の高さや幹の周りを測ることをしたことがなかったので、とても面白い体験でした。ドングリも拾うばかりで育てることをしたことがないので、芽がでるのか楽しみです。自然は大切ですね。炙り焼きソーセージ、とても美味しかったです。

・一日あつという間でした。自然に囲まれ、ホッとする環境の中で、心のエネルギーをたくさん蓄えることができました。子供とゆっくり過ごす時間がとれて、とても嬉しかったです。また参加させていただきます。準備や計画等、大変だったと思います。ありがとうございました。

・いつも楽しい体験をさせて頂き、ありがとうございます。1本の木が、どれ位空気をきれいにしようとしてくれていることが分かり良かったです。ドングリ工作もたくさんの素材があり、ほんとうに楽しかったです。

・環境学習からドングリ工作まで、とても分かりやすく楽しみながら学ぶことができました。ソーセージ作りも良かったです。また参加したいと思います。苗木育てがんばります。

5

平成27年度事業経過一覧

月	実施日	活動名	場所	備考/内容
4	27(日)	総会	森の学舎	総会終了後にお楽しみ昼食会
5	1~6	森の学舎整備 e c oスクール準備	森の学舎 妖精の森	石窯薪置場 他 竹伐採(竹イカダ材料作り)
	10(日)	竹林整備	妖精の森	竹伐採、竹棚作り
	17(日)	e c oスクール	森の学舎	開校式、ネイチャーゲーム、麦刈り
	24(日)	竹林整備	妖精の森	竹伐採
	30(土)	e c oスクール準備	森の学舎	大豆播きの準備
	31(日)	e c oスクール	森の学舎	麦脱穀、大豆種播き
6	6(土)	e c oスクール準備	森の学舎	環境学習の準備
	13(土)	森の学舎整備	森の学舎	草刈り、14(日)はグランド整備
	21(日)	e c oスクール	森の学舎	ダンボールコンポスト、スクール旗、環境学習
7	11(土)	e c oスクール準備	森の学舎	竹の伐採
	12(日)	e c oスクール	森の学舎	竹イカダ作り
	18(土)	森の学舎整備	森の学舎	2号風呂の改修
	25(土)	e c oスクール準備	森の学舎と五十鈴川	竹イカダの予行、イカダ昇降場の整備
	26(日)	e c oスクール	森の学舎と五十鈴川	竹イカダで河川清掃、川の生き物調査
8	1(土)	川をたのしく親しもう準備	森の学舎	流しそうめん準備、河川下見
	2(日)	川をたのしく親しもう	森の学舎と五十鈴川	川あそび、流しそうめん
9	2(水)	e c oスクール準備	日向灘	海水汲み
	6(日)	e c oスクール	森の学舎	塩作り
	12(土) 13(日)	森づくり研修	森の科学館	みやざき森づくりボランティア協議会主催
	19~22 25~26	森の学舎整備	森の学舎	大豆収穫、2号風呂改修
10	3(土) 4(日)	森の学舎整備	ほだ場	ほだ場修理
	11(日)	e c oスクール準備	森の学舎グランド	事前昆虫観察
	12(祝)	e c oスクール	森の学舎	昆虫観察、大豆収穫、ドングリクッキー
	24(土)	クラスレクリエーション	森の学舎	《五十鈴小学校4年2組》 ネイチャーゲーム、ネイチャークラフト
11	1(日)	e c oスクール	森の学舎 e c oスクール麦畑	野外炊飯・豆腐作り 麦畑作り
	2(月)	森の学舎開放	森の学舎	門川町教育振興研修会の遠足
	5(木)	志布志からの視察	森の学舎	
	7(土)	e c oスクール準備	e c oスクール麦畑	麦畑耕うん
	15(日)	e c oスクール	e c oスクール麦畑	小麦種播き
	28(土)	森で過ごそう!森に学ぼう!準備	森の学舎	竹串作り、竹ポット作り
12	6(日)	森で過ごそう!森に学ぼう!	森の学舎	竹ポット作り、ドングリ工作、環境学習、野外料理
2	13(土)	e c oスクール準備	森の学舎	酵母試作、小麦粉試作、バター試作
	21(日)	e c oスクール	森の学舎	酵母作り、小麦粉作り
3	6(日)	e c oスクール	森の学舎	バターづくり、パン作り、文集作成、閉校式
4	3(日)	春をたのしもう 理事会	森の学舎と周辺 森の学舎	植物観察と野草料理
	17(日)	監査	森の学舎	

報告事項Ⅱ. 平成27年度活動決算報告

平成27年度 特定非営利活動に係る活動計算書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

科目	金額		備考	
I 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	36,000	41,000	正会員:6人×5,000、特別会員:1人×1,000、前年度未納分:5,000 1人×5,000	
賛助会員受取会費	5,000			
2. 受取寄付金				
受取寄付金	167,566	683,728	イオン黄色いシート、ろうきんNPO寄附金、森づくりフォーラム、有)ミノリ 他 宮崎県の最低賃金にて評価	
ボランティア受入評価益	516,162			
3. 受取助成金等		574,346	子どもゆめ基金、森林づくり活動支援	
4. 事業収益		213,198	各プログラム参加費、森の学舎使用料	
5. その他収益		691,644	台風被害(屋根)保険:690,000、損害保険返戻、預金利息	
雑収入				
経常収益計		2,203,916		
II 経常費用				
1. 事業費				
(1)人件費				
賃金(給料手当・臨時雇賃金)	177,000	1,206,209	ecoスクール、川をたのしく 宮崎県の最低賃金にて評価	
ボランティア評価費用	376,495			
人件費計	553,495			
(2)その他経費				
諸謝金	155,000	ecoスクール、川をたのしく ecoスクール(業者チラシ印刷含み)、他事業はトナー代 森で過ごそう ecoスクール、森で過ごそう、川をたのしく、川をたのしく、他 ecoスクール ecoスクール 森の学舎整備他事業すべて ecoスクール、川をたのしく、森で過ごそう		
印刷製本費	141,264			
Webページ運営費	7,500			
旅費交通費	110,034			
通信運搬費	5,712			
消耗品費	211,639			
損害保険料	21,565			
その他経費計	652,714			
事業費計				
2. 管理費				
(1)人件費				
賃金(給料手当・臨時雇賃金)	0	1,175,878	宮崎県の最低賃金にて評価	
ボランティア評価費用	139,667			
人件費計	139,667			
(2)その他経費				
修繕費	620,364	台風被害屋根修理:590,000、チェーンソー修理、プリンター保守代 グッドライフアワード授賞式 森の学舎携帯:26,562、事務局電話料:15,729、助成金申請・報告 カセットボンベ、ホットプレート みやざき森づくりボランティア協議会 総会 チェーンソー・刈り払機講習会 法人県民税:22,000、印紙、印鑑証明 他 森の学舎(土地賃借料:114,000、電気代:32,800、浄化槽管理:34,040) 環境文庫購入 チッパーシュレッダー2台、簡易炭窯		
旅費交通費	30,400			
通信運搬費	47,044			
消耗品費	4,523			
諸会費	3,000			
会議費	5,098			
研修費	6,000			
損害保険料	0			
租税公課	22,400			
施設管理費	180,840			
雑費	8,519			
減価償却費	108,023			
その他経費計	1,036,211			
管理費計				
経常費用計		2,382,087		
当期正味財産増減額			-178,171	
前期繰越正味財産額			2,060,932	
次期繰越正味財産額			1,882,761	

平成27年度 事業別活動計算書

科目	四季をまるごと体験ecoスタイル	春をたのしもう	川をたのしく親しもう	森で過ごそう！森に学ぼう！	妖精の森(竹林整備)	森の学舎整備	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益									
1. 受取会費									
正会員受取会費	---	---	---	---	---	---	---	36,000	36,000
賛助会員受取会費	---	---	---	---	---	---	---	5,000	5,000
2. 受取寄付金									
受取寄付金	---	---	---	---	---	---	---	167,566	167,566
ボランティア受入評価益	77,381	31,230	36,435	47,539	38,864	145,046	376,495	139,667	516,162
3. 受取助成金等									
受取助成金	423,346	---	115,000	36,000	---	---	574,346	---	574,346
4. 事業収益									
自主事業収益	156,000	11,100	18,400	14,400	---	---	199,900	13,298	213,198
5. その他収益									
雑収入	---	---	---	---	---	---	---	691,644	691,644
経常収益計	656,727	42,330	169,835	97,939	38,864	145,046	1,150,741	1,053,175	2,203,916
II 経常費用									
(1)人件費									
賃金	141,000	0	36,000	0	0	0	177,000	0	177,000
ボランティア評価費用	77,381	31,230	36,435	47,539	38,864	145,046	376,495	139,667	516,162
人件費計	218,381	31,230	72,435	47,539	38,864	145,046	553,495	139,667	693,162
(2)その他経費									
修繕費	---	---	---	---	---	---	---	620,364	620,364
諸謝金	104,200	0	50,800	0	0	0	155,000	0	155,000
印刷製本費	95,688	0	11,880	33,696	0	0	141,264	0	141,264
Webページ運営費	0	0	0	7,500	0	0	7,500	0	7,500
旅費交通費	73,550	1,520	13,800	21,164	0	0	110,034	30,400	140,434
通信運搬費	5,712	0	0	0	0	0	5,712	47,044	52,756
消耗品費	120,631	8,785	18,694	18,565	0	44,964	211,639	4,523	216,162
諸会費	---	---	---	---	---	---	---	3,000	3,000
会議費	---	---	---	---	---	---	---	5,098	5,098
研修費	---	---	---	---	---	---	---	6,000	6,000
損害保険料	18,565	0	1,750	1,250	0	0	21,565	0	21,565
租税公課	---	---	---	---	---	---	---	22,400	22,400
施設管理費	---	---	---	---	---	---	---	180,840	180,840
雑費	---	---	---	---	---	---	---	8,519	8,519
減価償却費	---	---	---	---	---	---	---	108,023	108,023
その他経費計	418,346	10,305	96,924	82,175	0	44,964	652,714	1,036,211	1,688,925
経常費用計	636,727	41,535	169,359	129,714	38,864	190,010	1,206,209	1,175,878	2,382,087
当期経常増減額	20,000	795	476	△ 31,775	0	△ 44,964	△ 55,468	△ 122,703	△ 178,171

※ボランティア受入評価益とボランティア評価費用について

活動計算書には、反映させていません。

事業部門は1日一人の作業ボランティア参加を3H程度とし、宮崎県の最低賃金にて計上している。

管理部門と事業部門の事務処理は実時間で、宮崎県の最低賃金にて計上している。



春をたのしもう（平成27年4月5日開催）

《参考》

平成27年度 特定非営利活動に係る活動計画書
(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

科目	金額		備考	
I 経常収益				
1. 受取会費				
正会員受取会費	91,000	121,000	正会員:17人×5,000、特別会員:1人×1,000+前年度未納5,000 6人×5,000	
賛助会員受取会費	30,000			
2. 受取寄付金				
受取寄付金	133,500	133,500	イオン黄色いシート、ろうきんNPO寄附金、個人寄付 他	
ボランティア受入評価益	--			
3. 受取助成金等				
受取助成金		642,000	子どもゆめ基金:606千、森づくり活動支援:36千	
4. 事業収益				
自主事業収益	194,100	194,100	各プログラム参加費、森林の学舎使用料	
委託事業収益	0			
5. その他収益				
雑収入		3,000	損害保険返戻、預金利息	
経常収益計			1,093,600	
II 経常費用				
1. 事業費				
(1)人件費				
給料手当	74,000	211,000	ecoスクール、春をたのしもう、川をたのしく、森にまなぼう 同上	
臨時雇賃金	137,000			
ボランティア評価費用	--			
人件費計				
(2)その他経費				
諸謝金	142,000	866,055	ecoスクール、川をたのしく、森で過ごそう ecoスクールチラシ印刷(業者)、川をたのしく・森にまなぼうはトナー代 森にまなぼう ecoスクール、春をたのしもう、川をたのしく、森にまなぼう 同上 ecoスクール他事業すべて	
印刷製本費	145,390			
Webページ運営費	7,500			
旅費交通費	131,470			
通信運搬費	12,568			
消耗品費	175,207			
損害保険料	40,920			
その他経費計	655,055			
事業費計				
2. 管理費				
(1)人件費				
給料手当	0	0		
臨時雇賃金	0			
ボランティア評価費用	--			
人件費計				
(2)その他経費				
修繕費	30,000	411,323	プリンター保守料 他 物品購入、森づくりボランティア協議会の総会出席 助成金申請・報告、事務局電話料、森の学舎携帯 文房具、お茶代 他 みやざき森づくりボランティア協議会 総会 各種研修、会員プログラム参加充当 印紙、印鑑証明 他 森の学舎(土地賃借料、浄化槽管理費、電気代) 他 チャパシューレッダー2台、簡易炭窯	
諸謝金	0			
印刷製本費	0			
Webページ運営費	0			
旅費交通費	10,000			
通信運搬費	50,000			
消耗品費	50,000			
諸会費	3,000			
会議費	3,500			
研修費	5,000			
損害保険料	0			
租税公課	1,800			
施設管理費	150,000			
雑費	0			
減価償却費	108,023			
その他経費計	411,323			
管理費計				
経常費用計			1,277,378	
当期正味財産増減額			-183,778	
前期繰越正味財産額			2,060,932	
次期繰越正味財産額			1,877,154	

平成27年度 特定非営利活動に係る貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

特定非営利活動法人 子どもの森

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	264,046		
普通預金	1,284,278		
未収金	129,346		
前払金	1,997		
流動資産合計		1,679,667	
2 固定資産			
備品	2,085,000		
減価償却累計額	△1,873,606	211,394	
固定資産合計			211,394
資産合計			1,891,061
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	5,000		
未払金	3,300		
流動負債合計		8,300	
負債合計			8,300
III 正味財産の部			
基本金	2,060,932		
当期正味財産増加額(減少額)	△178,171		
正味財産合計			1,882,761
負債及び正味財産合計			1,891,061

平成27年度 特定非営利活動に係る財産目録
(平成28年3月31日現在)

特定非営利活動法人 子どもの森

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	現金手元有高	264,046	
普通預金	宮崎太陽銀行門川支店	683,363	
普通預金	九州ろうきん延岡支店	600,915	
未収金	子どもゆめ基金	129,346	
前払金	源泉所得税年末調整超過額、春をたのしもう保険代	1,997	
流動資産合計			1,679,667
2 固定資産			
機械及び装置	チャパ-シュレッダ- (新ダ'イ7CSE50-W)	253,050	
	チャパ-シュレッダ- (大橋GS121GB)	1,330,350	
	耕うん機 (HONDAビ'アツタ)	102,600	
	簡易炭窯 (テサキT105型)	399,000	
減価償却累計額		△1,873,606	211,394
固定資産合計			211,394
資産合計			1,891,061
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	平成28年度会費	5,000	
未払金	みやざき森づくり協議会会費、輪戸理事住民票	3,300	
流動負債合計		8,300	
負債合計			8,300
正味財産(注)			1,882,761

(注) 正味財産は「資本合計」より「負債合計」を減じた金額を記載する。
これが登記すべき「資産の総額」である。

上記財産目録に相違ない。 平成28年4月18日

特定非営利活動法人 子どもの森

監査

黒木伸光



報告事項Ⅲ. 監査報告

監査報告書

平成27年4月1日から平成28年3月31日までの理事の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下の通り報告します。

監査の結果

- この法人の会計の方法及びその結果は、相当であると認めます。
- 財産目録は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 貸借対照表は、この法人の財産の状況その他の事情に照らし指摘すべき事項はありません。
- 活動計算書は、法令及び定款に従い、この法人の状況を正しく示していると認めます。

平成28年4月/8日

特定非営利活動法人 子どもの森

監事 黒木 伸光 



川をたのしく親しもう (平成27年8月2日開催)



森で過ごそう！森に学ぼう！ (平成27年12月6日開催)

議案Ⅰ. 平成28年度活動方針(案)

1. 農林漁業などの産業体験や里山等の自然体験交流事業

5 (1) 椎茸栽培

平成23年度の「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」で椎茸ほだ木（椎茸の菌を接種したコナラ木）が40本あります。本伏せを「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」の参加者、会員や協力者へ案内をして、平成25年度5月に実施しています。また、平成22年度の「森林環境セミナー」と「春を楽しもう」での椎茸ほだ木（60本）の椎茸ホダ木があります。平成22年度の椎茸ほだ木は4年前の秋から、平成23年度に菌接種した椎茸ほだ木は平成25年の秋から収穫がはじまりました。今年度も、森の学舎での活動日に収穫をしていきたいと思

15 (2) 春の野草を楽しむ会

森の学舎グラウンドと周辺の田んぼや土手で、食べることができる野草・山菜を探し収穫し料理をして、春の自然を楽しみ自然の大切さを学び知ることを進めたいと思

- ・開催日：平成29年3月26日
- ・参加数：10家族25人（子ども15人以上）
- ・場 所：森の学舎
- ・助 成：子どもゆめ基金

20

2. 中山間地の荒廃した里山の環境保全再生事業

25 (1) 子どもの森1号地

平成18年3月に400本を植樹した子どもの森1号地は、苗木も大きくなり下草刈の必要がなくなっています。昨年度の引き続き現状調査を行います。

30 (2) GOCANの森

門川高校生と協働して実施した森林の再生活動（平成19年3月に植樹、平成25年3月に補植樹）をした門川高校実習林の苗木が大きくなり下草刈の必要がなくなっています。昨年度に引き続き現状調査を行います。

35 (3) 妖精の森

平成21年から続けている森の学舎裏の放置されている竹林の一部を落葉樹の林に変えて行く活動は、地権者と正式に山林使用協定を結べない事情があるので、目立たない範囲で種々の活動が必要となる竹の伐採にとどめます。また、新たに生えてくる竹の除去は続けて行きます。

ふるさとの森林再生事業（国土緑化推進機構）の助成金を申請中です。

3. 地域の自然環境などを理解してもらうための啓発活動

40 (1) e c oスクール（六期四季をまるごと体験e c oスクール）

地域の小学生及び保護者に対して、パン作りによる食と環境を切り口に、同一の参加者が、年間（四季）を通して、四季折々の自然環境を遊びや観察等から学び、麦栽培等の農業体験、そして農業体験を通して自分たちで作った食材料からパン作りを経験します。輸入に頼らなくても食が可能であることを実感し、食べ残しを極力少なくすることや食品の輸入による過大なエネルギーを減少させることで、地球環境への負荷を少なくした生活を実践してもらうための気づきを促します。自然環境を遊びや観察、農業等の原体験を通して、中山間地域である里山の自然環境の大切さと保全の必要性を学習する下記のプログラムを提供します。希望者が多い場合は抽選とします。

①ネイチャーゲームで、身近な植物・生き物・森林について五感を通して自然の大切さを知る。

50 ②イカダを作り、イカダで川を下りながら川の清掃をする。

- ③海水を釜戸で沸かして塩を採取する。
- ④昨年度 eco スクールで育てた麦を収穫し、昔の道具で脱穀や脱ふんを行い、石臼で挽いて小麦粉を作る。
- ⑤収穫した小麦を麦種として畑に蒔く。麦畑で育った小麦は次年度のエコスクールで使用する。
- 5 ⑥石臼で挽いた小麦粉・手作り塩・天然酵母・手作りバターを使い石釜でパンを焼く。
- ⑦川の生きもの調査を通して、人間が自然を壊すことなく多くの生物のいのちをみんなですつないでいこうという想いをつける。
- ⑧加工食品や調味料にも目を向け、原料の生産地まで関心を持つことで、運ばれてくる時に排出される二酸化炭素の量に気づき、これからの輸入食品との付き合い方を考える。
- 10 ⑨文集の制作。
- ・開催月：5月～翌年3月（計8回）
 - ・参加数：30人（エコに興味感心のある県北地域の小学生4年生から6年生及び保護者）
 - ・場 所：森の学舎
 - ・助 成：九州ろうきん NPO 助成（申請中）、門川町がんばる地域応援事業（申請予定）
- 15
- （2）川を活用した自然体験交流（川をたのしく親しもう）
- ネイチャーゲームで、自然をさまざまな感覚や心を通じて理解し自然と自分が一体である、川あそびをとおして自然の豊かさを楽しみ自然や里山等の大切さを、体験を通して学びます。お楽しみとして、竹レールでの流しそうめんをお昼ご飯とし、ミニコンサートを開催する。
- 20 ①川をたのしみ親しむために、ネイチャーゲームを川で実施する。川の自然と人間生活が密接に関係していることを学習する。
- ②「森の学舎」の前に流れている五十鈴川で魚や蝦捕りをして、川で暮らす生き物の名前を覚える。生き物の名前を覚えることで、自然環境に興味と親しみがわき、自然環境の大事さを感じることができる。
- 25 ③川での活動が終わり着替えをして昼食の流しそうめんまでの待ち時間を利用して、ミニコンサートを開催する。
- ・講師依頼：ネイチャーゲームは、地域のシェアリングネイチャーの会にネイチャーゲーム・リーダーの派遣を依頼します。ミニコンサートは、各地でコンサートをボランティアで実施している方をお願いしたいと思います。
- 30
- ・開催日：7月31日
 - ・参加数：10家族25人（子ども15人以上）
 - ・場 所：森の学舎と五十鈴川
 - ・助 成：子どもゆめ基金
- 35
- （3）森林を活用した環境学習（木と遊ぼう！木に学ぼう！）
- 樹木は、私たちの生活において排出された二酸化炭素を吸収し、私たちの生活に必要な酸素を供給してくれていること、子どもたちの健全育成に必要な資源を提供していることの学習、ドングリ苗木の育て方、ドングリを使った工作を通して、自然の豊かさを楽しみ自然の大切さを学びます。また、森林が水を含む良質な環境の源であることを理解し、山に植樹するための苗木を自宅
- 40
- でドングリから育てます。参加者が育てたドングリの苗木は、数年後に地域の山への植樹へと発展させるプログラムです。
- ①小学校低学年が理解できる森林環境学習により、森林の大切さについて知ってもらう。
- ②竹を玉きりにして節を利用したポットに、腐葉土を入れてドングリを植える。竹のポットは、参加者が自宅
- 45
- で苗木に育て山へ戻す。
- ③小枝や葉っぱ、ドングリ等の自然素材で、参加者がオリジナルのクラフト作品を作る。自然にある物で十分に遊ぶことができることで、自然への愛着を促す。
- ・開催日：12月4日
 - ・参加数：10家族25人（子ども15人以上）
 - ・場 所：森の学舎
 - ・助 成：子どもゆめ基金
- 50

4. 市民活動の活性化に関わる企画、コーディネート事業

地域の課題に対して何かの役に立ちたいと思い、地域活動に参画する意向のある人は増えてきています。そうした動きに対して行政も、地域の活性化、雇用の確保、行政サービスの補完 20
5 等の観点で関心を持っています。しかし、意欲のある人や団体でも、具体的な始め方、仲間や協力者の見つけ方、必要な知識やスキルの身に付け方等、いくつかのハードルの存在が想定されま
す。従って、それらを克服し、参加意欲を実際の行動に結び付けていけるような支援の仕組みを
地域に構築することの必要性があります。

10 現在、事務局が熊本県にあるため、県内でのコーディネート事業等への取り組みが難しい状況
にあります。何らか携わることができればと考えています。

5. 活動の情報発信・啓発のための事業

15 活動を開催日前に告知することで活動の参加者を募集し、活動の内容を情報発信することで子
どもの森の活動への理解を通して、自然環境の大切さ、地域を良くするための協働への参画を促
していきます。

(1) Webサイトの運営

20 子どもの森のすべての活動と自然環境啓発等を、Webページにて発信していきます。また、
Webページでは発信しづらい細かい情報は、facebook で発信していきます。

(2) 機関紙の発行

子どもの森の前年度活動と自然環境啓発等を、機関紙「子どもの森通信12号」を、発行する
ことで情報発信をします。発行時期は、5月とします。

(3) 事業案内チラシの作成

25 各事業を開催する2ヶ月前までに、宮崎県や関係行政機関等の後援を申請して、それぞれの事
業や活動の案内チラシや参加者募集チラシを作成します。

6. その他目的を達成するために必要な事業

30

(1) ビオトープづくり

四季をまるごと体験e c oスクールで昆虫観察や麦作りを行い自然環境の観察等を行っていま
す。今後更に、自然環境の観察等に厚みを持たせるために、水辺の自然環境の観察を実施したい
と思っています。そこで、グランド法面（山斜面）側にビオトープを製作します。

35 ビオトープは、ミニ田んぼ・水路・池とつながった一連の水辺環境とし、森の学舎隣の地区の
集会場にある水タンクからオーバーフローしている水を、グランドに作ったビオトープにホース
で引いてきます（地区の集会場の水タンクには、谷沢の水をホースで注いでいる）。
次年度以降に、ビオトープのミニ田んぼで、もち米を育てることにします。水辺に生息する草や
虫・魚は、人工的に持ってこず自然の復元力に委ねたいと思います。また、ビオトープ制作の過
40 程から完成までを、Webページと広報誌で紹介していきます。ビオトープづくりは、その趣旨
から重機などを使わず人力で進めて行きます。

地域貢献助成（全労済）の助成金を申請中です。

(2) 活動拠点「森の学舎」の活用と整備

45 平成18年11月に、公募により門川町から譲受を受けた旧西門川小学校松瀬分校は、平成2
0年度に、日本財団と連合愛のカンパからの助成金を受け、会員その他ボランティアによって修
繕を進めてきました。また、ボーイスカウト等の団体を含めた一般開放、森林や環境等の図書や
児童書・絵本を整備して環境文庫の設置などの整備を行ってきました。そして、平成21年度
は、セブン-イレブンみどりの基金と門川町まちづくりプレイヤー支援、連合愛のカンパからの
50 助成を受け、五右衛門風呂小屋と釜戸小屋の製作と、薪ストーブの設置、環境関連図書の購入を

進めてきました。

行政が絡んでいない民間団体での廃校活用は他に例がなく、森の学舎は廃校になった学校の先駆的な活用例として注目をされています。森の学舎と周辺地域との関係も視野に入れ、環境問題を切り口とした地域コミュニティとしての役割など、廃校の更なる活用も目指していかなくてはなりません。

平成22年度で、急ぎ必要な森の学舎の整備は終わったと思われまます。これからは、どのような整備が必要かを検討しながらの整備を進めていきます。そのための資金として、特別積立金の設定をしたいと思ひます。森の学舎の開放と森の学舎で行なう環境学習の依頼があれば受入をしていきます。

今年度の森の学舎の整備として、管理棟流し台の交換、傘立て作成、石窯までの側溝蓋作り、管理棟と教室棟までの渡り板の追加等があります。また、初夏と秋にグラウンドの草刈りを実施します。

(3) 子どもの森が加盟する団体

今年も引き続き「みやざき森づくりボランティア協議会」に、団体会員として加盟します。同協議会での総会や研修会への参加をすることで、同じ森づくりや環境問題に取り組んでいる団体との交流ができます。また、同協議会が開催する研修会では、森づくり活動への考え方や森林作業の学習等を学べます。宮崎県内の森づくりを実施している団体の相互協力と交流、森づくりの研修が、本協議会の活動の中心となっています。

今年度も、可能な限り協議会が開催する総会や研修、シンポジウムへの参加や協力を行っていきます。

みやざき森づくりボランティア協議会加盟団体

ロキシー・ヒル（西都市）、NPO法人みやざき子ども文化センター（宮崎市）、木崎浜松林を守る会（宮崎市）、水源の森づくりをすすめる市民の会（宮崎市）、NPO法人どんぐり1000年の森をつくる会（山之口町）、にわとこの会（日南市）、延岡アースディ実行委員（延岡市）、日向市ふるさとの自然を守る会（日向市）、宮崎グリーンヘルパーの会（宮崎市）、高千穂森の会（高千穂町）、MFV会（宮崎市）、NPO法人子どもの森（門川町）、環の会（串間市）、NPO法人ひむかり山自然塾（宮崎市）、NPO法人ひめしゃら倶楽部（高千穂町）、日本熊森会宮崎支部（延岡市）、大塚台緑地林里山整備事業委員会（宮崎市）、延岡チェーンソーアートレンジャー部隊（延岡市）、さるなしの里（日向市）、めぐみの森づくり会（椎葉村）、長浜町ふれあいの森の会（延岡市）、宮崎の県有林を美しくする会（宮崎市）、椿ボランティア会（宮崎市）

7. 助成について

今年度の活動に関して予定している助成金は下表のとおりです。

助成名	助成元	助成事業	助成額
子どもゆめ基金	国立青少年教育振興機構	四季をまるごと体験ecoスクール	758千円（申請） 不採択
		川をたのしく親しもう	186千円（申請） 155千円（確定）
		木とあそぼう！木に学ぼう！	157千円（申請） 96千円（確定）
		春の野草を楽しむ会	84千円（申請） 79千円（確定）
ふるさとの森林再生事業	国土緑化推進機構	荒廃竹林から健全広葉樹の森へ	217千円（申請）
地域貢献助成	全労済	身近な水辺環境づくりと情報発信	300千円（申請）

四季をまるごと体験 eco スクールは、4月以降募集の助成金（九州ろうきん NPO 助成、門川町がんばる地域応援事業）への申請を行ないます。

議案Ⅱ. 平成28年度活動計画書—(案)—

平成28年度 特定非営利活動に係る活動計画書
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

科目	金額		備考
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	96,000		
賛助会員受取会費	10,000	106,000	正会員:19人×5,000、特別会員:1人×1,000 2人×5,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	110,000		
ボランティア受入評価益	--	110,000	イオン黄色いレシート、ろうきんNPO寄附金、個人寄付 他
3. 受取助成金等			
受取助成金		847,000	子どもゆめ基金、ふるさとの森林再生事業、地域貢献助成
4. 事業収益			
自主事業収益		255,600	各プログラム参加費、森の学舎使用料
5. その他収益			
雑収入		2,000	損害保険返戻、預金利息
経常収益計		1,320,600	
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
賃金	187,000		
ボランティア評価費用	--		
人件費計	187,000		川をたのしく、木と遊ぼう、春の野草を、妖精の森、ビオトープ
(2)その他経費			
諸謝金	35,000		川をたのしく、春の野草を
印刷製本費	218,936		ecoスクールチラシ印刷(業者)、他事業はトナー代
Webページ運営費	10,000		ビオトープ
旅費交通費	182,840		ecoスクール他事業すべて
通信運搬費	8,740		同上
消耗品費	348,015		同上
損害保険料	81,823		全事業(事業毎)
その他経費計	885,354		
事業費計		1,072,354	
2. 管理費			
(1)人件費			
賃金	0		
ボランティア評価費用	--		
人件費計	0		
(2)その他経費			
修繕費	30,000		プリンター保守料 他
印刷製本費	0		
旅費交通費	10,000		森づくりボランティア協議会の総会出席
通信運搬費	50,000		助成金申請・報告、事務局電話料、森の学舎携帯
消耗品費	50,000		文房具、お茶代 他
諸会費	3,000		みやざき森づくりボランティア協議会
会議費	3,500		総会
研修費	5,000		各種研修、会員プログラム参加充当
損害保険料	0		
租税公課	1,800		印紙、印鑑証明 他
施設管理費	150,000		森の学舎(土地賃借料、浄化槽管理費、電気代) 他
雑費	0		
減価償却費	101,064		チャパーシュレッダー2台、簡易炭窯
その他経費計	404,364		
管理費計		404,364	
経常費用計		1,476,718	
当期正味財産増減額		-156,118	
前期繰越正味財産額		1,877,154	
次期繰越正味財産額		1,721,036	森の学舎修繕費目的積立¥1,000,000含む

※ecoスクール：第6期四季をまるごと体験ecoスクール 川をたのしく：川を活用した自然体験交流
 春の野草を：春の野草を楽しむ会 木と遊ぼう：森林を活用した環境学習 ビオトープ：ビオトープ作り

※会費 正会員：5,000円(ただし特別会員は1,000円) 賛助会員：5,000円

5 特別会員とは、社会に出る前の大学生や専門学校生と、同一世帯で2人め以降の正会員で、総会での議決権など、通常の正会員と同じ権利を有します。

※目的積立：将来の大規模な森の学舎修繕に備えた積立をおこないます。現在、雨漏りがあるためシートで応急処置をしていますが、修繕費が認められる助成金にて雨漏り修繕をしたいと考えています。その時に、目的積立を取り崩して自己資金部分に充当させます。

10

平成28年度事業別活動計画書

科目	四季をまるごと体験ecoスクール	春をたのしもう	川をたのしく親しもう	木と遊ぼう！木に学ぼう！	春の野草を楽しむ会	竹林の整備(妖精の森)	森の学舎整備(ビオトープ含む)	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益										
1. 受取会費										
正会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	96,000	96,000
賛助会員受取会費	--	--	--	--	--	--	--	--	10,000	10,000
2. 受取寄付金										
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	110,000	110,000
ボランティア受入評価益										
3. 受取助成金等										
受取助成金	0	0	155,000	96,000	79,000	217,000	300,000	847,000	--	847,000
4. 事業収益										
自主事業収益	180,000	6,600	22,500	22,500	18,000	0	0	249,600	6,000	255,600
5. その他収益										
雑収入	--	--	--	--	--	--	--	--	2,000	2,000
経常収益計	180,000	6,600	177,500	118,500	97,000	217,000	300,000	1,096,600	224,000	1,320,600
II 経常費用										
(1) 人件費										
賃金	0	0	27,000	12,000	15,000	14,000	119,000	187,000	0	187,000
ボランティア評価費用										
人件費計	0	0	27,000	12,000	15,000	14,000	119,000	187,000	0	187,000
(2) その他経費										
修繕費	--	--	--	--	--	--	--	--	30,000	30,000
諸謝金	0	0	30,000	0	5,000	--	--	35,000	0	35,000
印刷製本費	39,356	0	23,760	23,760	23,760	59,000	49,300	218,936	0	218,936
Webページ運営費	0	0	0	0	0	10,000	--	10,000	0	10,000
旅費交通費	47,520	760	31,120	16,840	21,600	5,000	60,000	182,840	10,000	192,840
通信運搬費	3,852	0	1,296	2,944	648	--	--	8,740	50,000	58,740
消耗品費	49,432	3,843	45,650	44,710	12,580	107,000	84,800	348,015	50,000	398,015
諸会費	--	--	--	--	--	--	--	--	3,000	3,000
会議費	--	--	--	--	--	--	--	--	3,500	3,500
研修費	--	--	--	--	--	--	--	--	5,000	5,000
損害保険料	52,006	1,997	2,220	1,740	1,860	22,000	--	81,823	0	81,823
租税公課	--	--	--	--	--	--	--	0	1,800	1,800
施設管理費	--	--	--	--	--	--	--	--	150,000	150,000
雑費	--	--	--	--	--	--	--	0	0	0
減価償却費	--	--	--	--	--	--	--	--	101,064	101,064
その他経費計	192,166	6,600	134,046	89,994	65,448	203,000	194,100	885,354	404,364	1,289,718
経常費用計	192,166	6,600	161,046	101,994	80,448	217,000	313,100	1,072,354	404,364	1,476,718
当期経常増減額	△ 12,166	0	16,454	16,506	16,552	0	△ 13,100	24,246	△ 180,364	△ 156,118

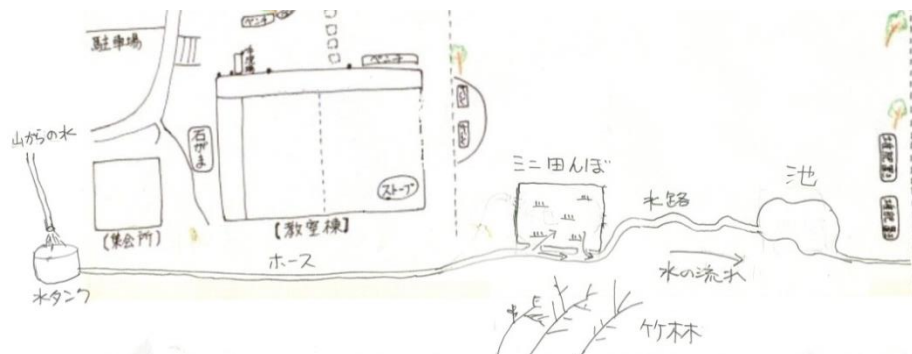
※ボランティア受入評価益とボランティア評価費用について

活動報告計算書には、反映させていません。

事業部門は1日1人の作業ボランティア参加を4Hまたは5Hまでとし、宮崎県の最低賃金にて計上しています。

管理部門と事業部門の事務処理は実時間で、宮崎県の最低賃金にて計上しています。

15



◆ビオトープのイメージ

《資料1》会員一覧

(敬称は略します)

横山 純子	熊本県	徳田 純一	延岡市
横山 謙一(特別)	熊本県	井澤 光一	延岡市
山内 清和	都農町	鶴戸 隆司	都城市
田中 公宜	延岡市	黒木 伸光	日向市
猪崎 悦子	宮崎市	落合 慶太	宮崎市
丸野 由美子	延岡市	黒木 美江	日向市
吉田 美和子	宮崎市	石田 加奈子	門川町
工藤 恵理香	日向市	海老原 久美子	西都市
満留 紀子	西都市	飯干 ひとみ	門川町
日高 睦雄(賛助)	門川町		
藤川 勝(賛助)	延岡市		

(特別) : 特別会員 (賛助) : 賛助会員

5 《資料2》機具一覧

平成28年3月31日現在

機具	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
椎茸用ドリル	マキタ D2011	6,060	1	6,060	2005/02/10	
刈払機	マキタ MEM262	34,944	1	34,944	2005/06/09	日本財団
刈払機	マキタ MEM262L	35,404	1	35,404	2005/06/09	日本財団
エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,695	1	32,695	2005/06/18	日本財団
チップ・シュレッダー	新ダ イワGSE50-W	253,050	1	253,050	2005/07/16	日本財団
エンジン・チェーンソー	マキタ ME333	32,440	1	32,440	2005/11/15	赤い羽根
椎茸用ドリル	マキタ D2011	14,200	2	28,400	2005/11/15	赤い羽根
椎茸用ドリル	マキタ D2011	15,000	1	15,000	2006/02/23	赤い羽根
発電機	新ダ イワ G2400-B	60,409	1	60,409	2005/07/25	赤い羽根
インパ 外セットと本体のみ	マキタ TP130D×2	83,953	1	83,953	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
刈払機	マキタ MEM264W	31,800	1	31,800	2007/09/16	まちづくりプレイヤー支援
エンジン・チェーンソー	新ダ イワE1039S-40C	70,000	1	70,000	2007/10/10	H19年度森林づくり活動
スライド丸ノコ	マキタ LS0611	63,000	1	63,000	2008/07/25	ふるさと愛の基金
ラミネーター	日本GBC GLM210	10,950	1	10,950	2008/07/25	ふるさと愛の基金
刈払機	マキタ MEM264L	31,800	1	31,800	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
エンジン・チェーンソー	スチール MS-200	68,600	1	68,600	2009/07/30	H21年度森林づくり活動
テーブルソー	E-Vale ETS-10KN	17,500	1	17,500	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
グラインダー	日立	7,777	1	7,777	2009/10/03	H21年度まちづくりプレイヤー支援
A3ラミネーター	オム電気 LAM-902M	5,477	1	5,477	2009/10/29	H21年度森林づくり活動
刃物グラインダー		13,152	1	13,152	2010/07/10	H22年度森林づくり活動
チップ・シュレッダー	大橋GS121GB	1,330,350	1	1,330,350	2010/10/30	H22年度緑の募金
エアークンプレッサ	CP-100	11,575	1	11,575	2010/11/05	H22年度緑の募金
		-11,575	1	-11,575		※故障の為H23年度廃棄
耕うん機	ホンダ ビアンタ	102,600	1	102,600	2011/06/03	H23年度グリーンイブ
エアークンプレッサ	PUMA SR102	17,799	1	17,799	2011/11/12	
炭窯	テギ製作所T105型	399,000	1	399,000	2012/05/02	H23年度緑の募金
薪割機	ナカミLS-4油圧式	32,400	1	32,400	2012/07/14	H24年度緑の募金
卓上シーラー	FR-400A	3,980	1	3,980	2012/08/28	H24年度緑の募金
ホームペーカリー		4,978	1	4,978	2013/05/24	
充電式レシプロソー	マキタJR141充電器ハ	38,784	1	38,784	2013/07/04	H25年度森林づくり活動
充電式レシプロソー	マキタJR141本体のみ	23,409	1	23,409	2013/07/04	H25年度森林づくり活動
マキタリチウムイオンバッテリー・パック	マキタJR141用	11,200	1	11,200	2013/10/07	H25年度森林づくり活動
掃除機		15,199	1	15,199	2015/01/05	
ホットプレート		3,000	1	3,000	2015/04/28	
IHヒーター		4,082	1	4,082	2015/05/09	
				2,889,192		

《資料3》備品一覧

平成28年3月31日現在

備品	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
ヘルメット	五心産業 GS-33	1,605	10	16,050	2005/05/31	日本財団
電工ドラム	畑屋製作所E-30C	4,723	1	4,723	2005/07/25	赤い羽根
刈払作業用すねあて		1,980	2	3,960	2005/06/09	
防じんメガネ	No1400	1,974	3	5,922	2005/06/09	
飯盒		997	8	7,976	2006/07/22	ホランテア基金
ターフテント		9,978	1	9,978	2006/07/23	ホランテア基金
ターフテント		6,990	1	6,990	2006/08/02	ホランテア基金
トイレ用テント		4,179	1	4,179	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
カタログスタンド	(チラシ広報用)	1,090	1	1,090	2006/11/29	H18年度森林づくり活動
砥石と砥石台		2,054	1	2,054	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
クーラーボックス		3,477	1	3,477	2007/07/26	H19年度森林づくり活動
飯盒		997	2	1,994	2007/07/26	労金NPO助成
道具倉庫		9,750	1	9,750	2007/08/12	H19年度森林づくり活動
脚絆		1,012	20	20,240	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
虫除けカバー		700	20	14,000	2007/08/14	H19年度森林づくり活動
携帯砥石		900	10	9,000	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
充電器セット	充電機4本含	3,978	1	3,978	2007/08/18	H19年度森林づくり活動
フェンソーアタッチメント用レール	手作りのため材料費	3,392	1	3,392	2007/09/02	H19年度森林づくり活動
焼印電気こて	(子どもの森)	8,080	1	8,080	2007/11/05	九州ろうきんNPO助成
双眼鏡	ニコン	6,500	1	6,500	2007/12/05	九州ろうきんNPO助成
双眼鏡	ハンディM10×21	3,150	14	44,100	2007/12/13	九州ろうきんNPO助成
一輪車		5,880	1	5,880	2008/01/27	H19年度森林づくり活動
防じんメガネ	No1400	1,974	5	9,870	2008/08/15	H20年度森林づくり活動
セーフティヘルメット		3,438	12	41,256	2008/09/09	H20年度森林づくり活動
		3,438	-2	-6,876		破損のためH24年廃棄
本ボックス		2,500	10	25,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
座椅子		3,800	10	38,000	2008/10/11	H20年度連合愛のキャンパ
水タンク	100L	10,868	1	10,868	2008/10/25	H20年度連合愛のキャンパ
防水補助コード		1,480	1	1,480	2008/10/31	H20年度連合愛のキャンパ
ストーブ	トヨミツ	16,640	1	16,640	2009/02/09	H20年度県NPO協働事業
ヘルメット		2,350	15	35,250	2009/02/18	H20年度県NPO協働事業
箱メガネ		1,890	2	3,780	2009/07/10	H21年度セブンスイルブン
箱メガネ		1,700	4	6,800	2009/07/18	H21年度セブンスイルブン
飼育ケース		149	12	1,788	2009/07/25	H21年度セブンスイルブン
子供用ライフジャケット		2,153	12	25,830	2009/08/31	H21年度黄色いレシート
デブス調整器		3,410	1	3,410	2009/09/20	H21年度森林づくり活動
ホース	30m	4,977	1	4,977	2009/10/12	H21年度まちづくりプレイヤー支援
巻尺	10m	280	10	2,800	2009/11/13	H21年度まちづくりプレイヤー支援
ガンゼントハイトゲージ		3,476	10	34,755	2009/11/16	H21年度森林づくり活動
消火器		3,980	1	3,980	2009/12/16	H21年度連合愛のキャンパ
ヘルメット		2,400	10	24,000	2009/12/17	H21年度県NPO協働事業
羽釜、鍋、釜蓋		21,160	1	21,160	2009/12/23	H21年度セブンスイルブン
メガホン	壁掛け器具付き	12,500	1	12,500	2010/01/04	H21年度県NPO協働事業
温度計	非接触型	10,290	1	10,290	2010/01/06	H21年度連合愛のキャンパ
薪ストーブ・煙突	設置一式	131,215	1	131,215	2010/02/03	H21年度連合愛のキャンパ
ヘルメット		2,400	5	12,000	2010/06/15	H22年度森林づくり活動
ライフジャケット	幼児用	1,990	3	5,970	2010/07/10	H22年度まちづくりプレイヤー支援
ライフジャケット	フリーサイズ	2,380	10	23,800	2010/07/23	H22年度まちづくりプレイヤー支援
ライフジャケット	フリーサイズ	2,380	20	47,600	2010/07/23	H22年度協働モデル事業
箱メガネ		1,700	10	17,000	2010/07/23	H22年度まちづくりプレイヤー支援
コンテナカー		7,700	1	7,700	2010/08/14	H22年度森林づくり活動
ハロゲンランプ		4,980	1	4,980	2010/12/05	H22年度協働モデル事業
ゴムボート	アキレスEC4-642	43,214	1	43,214	2011/06/18	H23年度セブンスイルブン
箱メガネ		1,700	6	10,200	2011/06/18	H23年度セブンスイルブン
ゴムボート	アキレスEC4-642	35,430	1	35,430	2011/07/20	
ライフジャケット	子供用	1,113	6	6,678	2011/07/29	
簡易型木酢液採集装置	テック製作所	23,100	1	23,100	2012/05/02	H23年度緑の募金
2点式デジタル温度計	テック製作所	11,130	1	11,130	2012/05/02	H23年度緑の募金
ライフジャケット	子供用	2,580	7	18,060	2012/06/25	H24年度子どもゆめ基金
箱メガネ		1,580	10	15,800	2012/07/06	H24年度子どもゆめ基金
水用ヘルメット	子供用(S)	5,600	8	44,800	2012/08/09	H24年度子どもゆめ基金
水用ヘルメット	子供用(M)	5,600	5	28,000	2012/08/09	H24年度子どもゆめ基金
鍋		8,554	1	8,554	2012/08/15	H24年度子どもゆめ基金
簡易羽釜		4,774	2	9,548	2012/08/15	H24年度子どもゆめ基金
巻尺	30m	3,507	10	35,070	2012/11/20	H24年度子どもゆめ基金
チャップス	MT565	12,300	2	24,600	2013/05/17	H24年度緑の募金
ホームベーカー		4,978	1	4,978	2013/05/24	
からからつみき		6,800	2	13,600	2013/06/26	H25門川町まちづくりプレイヤー
水用ヘルメット	子供用	5,600	7	39,200	2013/07/17	H25年度子どもゆめ基金
ライフジャケット	フリーサイズ	2,940	3	8,820	2013/07/17	H25年度子どもゆめ基金
寸胴鍋		6,977	1	6,977	2013/08/19	H25年度子どもゆめ基金
森のこっば(積木)		17,640	1	17,640	2013/09/03	H25門川町まちづくりプレイヤー
ライフジャケット	子供用	2,980	2	5,960	2013/07/17	H25年度子どもゆめ基金
ライフジャケット	子供用		2	4,315	2014/07/20	H26年度子どもゆめ基金
				1,186,810		

《資料4》道具一覧

平成27年3月31日現在

道具	メーカー品名	取得価格	数量	金額	取得年月日	使用助成金等
枝打ち梯子	ヒカ SWE302 (3m)	17,745	1	17,745	2005/06/29	日本財団
造林鎌 (100センチ)		4,800	3	14,400	2005/06/18	日本財団
造林鎌 (70センチ)		2,900	4	11,600	2005/06/18	日本財団
中厚鎌 (195)		1,253	1	1,253	2005/06/18	日本財団
中厚鎌 (165)		1,449	2	2,898	2005/06/18	日本財団
腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2005/06/18	日本財団
腰鉈 (5寸)		4,106	1	4,106	2005/06/18	日本財団
鋸		2,762	2	5,524	2005/06/18	日本財団
畑鋏		3,413	1	3,413	2005/06/18	日本財団
十字鋏		3,990	1	3,990	2005/06/18	日本財団
高枝はさみ		6,500	1	6,500	2005/06/18	日本財団
剪定はさみ		2,580	1	2,580	2005/06/18	日本財団
刈込はさみ		2,142	1	2,142	2005/06/18	日本財団
手鋏		924	3	2,772	2006/03/19	
ハンマー大		3,020	1	3,020	2006/01/21	
ハンマー		924	1	924	2005/12/07	
竹挽き鋸		2,079	2	4,158	2006/07/22	ボランティア基金
折込鋸		1,029	3	3,087	2006/07/22	ボランティア基金
高枝はさみ		1,956	3	5,868	2006/11/28	ボランティア基金
剪定はさみ		387	10	3,870	2006/11/28	ボランティア基金
チ)		2,982	13	38,766	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
腰鉈 (6寸)		4,505	1	4,505	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鉈 (35号)		3,759	1	3,759	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鉈 (40号)		3,822	1	3,822	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
鋸		2,762	2	5,524	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
十字鋏		3,812	4	15,248	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
スコップ		1,554	2	3,108	2006/12/05	H18年度森林づくり活動
		1,554	-1	-1,554		破損のためH27年廃棄
鉈 (30号)		3,665	2	7,330	2006/12/24	H18年度森林づくり活動
熊手		2,037	3	6,111	2007/03/04	H18年度森林づくり活動
スコップ		1,750	2	3,500	2007/08/15	H19年度森林づくり活動
ル	G777	23,760	1	23,760	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
チェーンソーバッテリー		7,900	1	7,900	2007/08/24	H19年度森林づくり活動
バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/03/29	H19年度森林づくり活動
バール	120cm	2,350	1	2,350	2008/12/14	H20年度森林づくり活動
片手ケヤカ		1,418	4	5,672	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
2丁差鉈 (7寸) ・ 鋸		11,477	4	45,908	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
片手鎌	185mm	1,344	4	5,376	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割鉈	180mm	3,032	4	12,128	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹挽鋸	TB-27	2,293	2	4,586	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割器	大8割	5,229	1	5,229	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
器		10,000	1	10,000	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
バール	150cm	3,980	1	3,980	2009/08/15	H21年度森林づくり活動
竹割器	大6割	5,480	1	5,480	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	中3割	2,180	1	2,180	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	小3割	1,750	1	1,750	2009/10/05	H21年度森林づくり活動
竹割器	大4割	4,480	2	8,960	2009/11/11	H21年度森林づくり活動
溝カンナ		2,475	1	2,475	2010/11/21	H21年度セブンスールパン
穴掘り器		3,980	1	3,980	2010/03/31	
造林鎌 (70センチ)		3,278	5	16,390	2010/08/21	H22年度森林づくり活動
斧 (1.5k)		6,983	1	6,983	2010/08/21	H22年度森林づくり活動
竹割器	大6割	5,477	1	5,477	2010/09/29	H22年度森林づくり活動
鋏		1,577	4	6,308	2011/10/10	H23年度セブンスールパン
鋏		800	3	2,400	2011/10/10	H23年度セブンスールパン
すき鋏		800	2	1,600	2011/10/10	H23年度セブンスールパン
		800	-1	-800		破損のためH23年廃棄
鋏		1,577	2	3,154	2011/10/11	H23年度緑の募金
鋏		1,000	1	1,000	2011/10/11	H23年度緑の募金
2丁差鉈 (7寸) ・ 鋸		2,295	1	2,295	2011/10/11	H23年度緑の募金
造林鎌 (90センチ)		2,977	5	14,885	2012/01/14	H23年度緑の募金
腰鉈 ・ 鋸		2,295	5	11,475	2012/01/14	H23年度緑の募金
鋸	竹用	2,762	5	13,810	2012/01/14	H23年度緑の募金
山鋏 (小)	日の丸	3,581	3	10,743	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
山鋏 (中)	日の丸	3,633	2	7,266	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
造林鎌 (70センチ)		3,287	1	3,287	2012/03/11	H23年度森林づくり活動
唐鋏 (小)	日の丸	3,581	2	7,162	2012/03/11	H23年度緑の募金
唐鋏 (中)	日の丸	3,633	2	7,266	2012/03/11	H23年度緑の募金
バチ鋏		1,980	3	5,940	2012/03/11	H23年度緑の募金
唐鋏	金像印	1,580	1	1,580	2012/03/11	H23年度緑の募金
のこぎり		3,177	2	6,354	2012/03/18	H23年度森林づくり活動
稲刈鎌		420	4	1,680	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		480	7	3,360	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		618	7	4,326	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
稲刈鎌		980	6	5,880	2012/05/06	H24年度子どもゆめ基金
山鋏 (小)	日の丸	4,180	5	20,900	2013/03/20	H24年度森林づくり活動
稲刈鎌		175	1	175	2013/05/11	H25年度子どもゆめ基金
相鎌		2,380	10	23,800	2013/05/13	H24年度緑の募金
2丁差 (鉈、鎌)	藤原産業	9,282	5	46,410	2013/05/15	H24年度緑の募金
丸パス		1,180	1	1,180	2013/05/24	H24年度緑の募金
丸パス		695	1	695	2013/05/24	H24年度緑の募金
折尺		250	2	500	2013/05/24	H24年度緑の募金
両刃叩き		10,440	1	10,440	2013/10/31	
稲刈鎌		257	10	2,570	2015/05/09	H27年度子どもゆめ基金
十能	No3	629	1	629	2015/05/09	H27年度子どもゆめ基金
十能	No5	697	1	697	2015/05/09	H27年度子どもゆめ基金
ホーク		5,054	1	5,054	2015/09/23	H27年度子どもゆめ基金

611,409



事務局/森の学舎：宮崎県東臼杵郡門川町大字川内字イカダ場 3412 番地 1

TEL 0982-95-7800 携帯：080-2696-5180

FAX 0982-63-0009

<http://www.kodomonori.info>

office09@kodomonori.info

facebook <https://www.facebook.com/npo.kodomonori>

協働創出市サイト <http://kyoudou.info>